



横浜銀行 ニューヨーク駐在員事務所

週間トピックス Vol. 510 (2020. 6. 5)

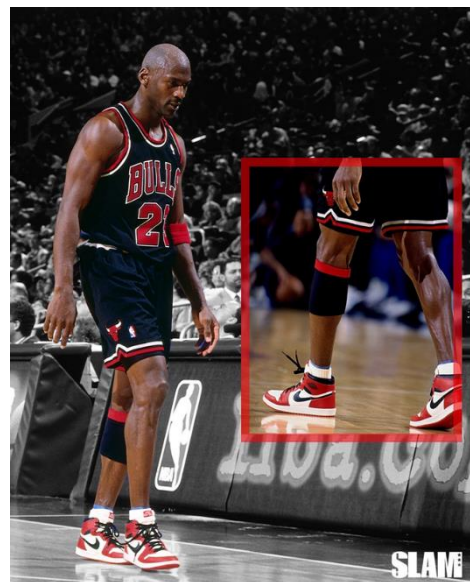
<今週のトピックス>

エア・ジョーダンが 6,000 万円

先日、NBA で活躍したマイケル・ジョーダン氏が 1985 年に試合で履いていたバスケットシューズ「エア・ジョーダン1」に、サインを入れたものが、オンライン・オークションで、56 万ドル（約 6,000 万円）で落札されました。スニーカーとしては、同じナイキ製の「ムーン・シューズ」の 43 万 7,500 ドル（4,680 万円）を更新し、史上最高額を更新しました。

「エア・ジョーダン1」が伝説的なバスケットシューズであり、当時は白色のバスケットシューズが主流のなかで、赤白黒の派手なカラーリングのシューズで、マイケル・ジョーダン選手の活躍とともに、一世を風靡しました。当時、この「エア・ジョーダン1」は、56.95 ドルで販売されていました。

ちなみに、日本の人気バスケットボール漫画・アニメ「スラムダンク」で主人公の桜木花道が、このジョーダン1を 100 円で買っていました（貰っていました）。



さて、このスニーカーですが、世界のセカンダリー・マーケット（転売市場）規模は、60 億ドル（約 6,400 億円）とも言われています。今回は、このスニーカーのセカンダリー・マーケットについて、詳しくみていきたいと思います。

マーケットの立役者となっているのは、「StockX」（ストックエックス）社。

スニーカー、服、時計、ハンドバックなどの限定版商品を、過去に販売された市場価格を確認しながら入札、購入ができるプラットフォームを運営しているミシガン州デトロイトにある会社です。

「StockX」は、2016年に創業。スニーカーマニアのジョシュ・ルーバー、グレッグ・シュウォルツ、そして、住宅ローン大手 Quicken Loans の創業者でもあるダン・ギルバートの3人で共同創業しました。

当時、ギルバートの子供が「ebay」（アメリカの最大手オークションサイト）で、スニーカーを買い、売ってお金を稼いでいました。こういう転売を目的とした売買のなかで、同じスニーカーの価格が取引をされる場所やタイミングによって、大きく異なっていることに、目を付けたのがルーバーでした。

創業者たちは、ニューヨーク証券取引所で株を売買するように、人気のスニーカーをオンラインで、より透明性の高い価格で売買できるサイトを立ち上げました。



(ジョシュ・ルーバー氏)

では、「StockX」について、数字で見てください。

創業年	2016年（創業4年）
本社所在	ミシガン州デトロイト
共同創業者	ジョシュ・ルーバー、グレッグ・シュウォルツ、ダン・ギルバート
従業員数	約800名 ※そのうち170名が鑑定士
サービス提供国・地域	約200か所
取扱い商品数	約10万点
企業価値	2019年6月に、110百万ドルの調達を実施し、その評価額は10億ドル超を付けました（ユニコーン企業）

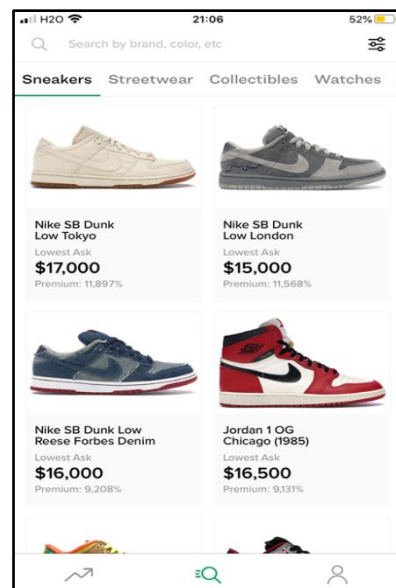


この「StockX」社は、E コマースの Web サイトとしては、とてもユニークなモデルを採用しています。

買い手が商品を購入したい場合には、サイト上で入札します。株の売買のように、指値や成り行きでの注文ができるようになっていきます。その際、他の入札者の価格、そのアイテムの過去の価格履歴のすべてを見ることができます。これにより、入札者のセカンダリーでの不安要素である価格履歴の透明性を担保することができます。

もう一つの不安要素は、商品の信頼性です。

すべての商品（アイテム）は、プロの鑑定士に真贋鑑定を経て、本物だと判定されたアイテムだけが、サイトで販売されます。買い手は、商品の品質を心配することなく、安心して買い物することができます。



さて、日本では、リーボック社の「ポンプフューリー」や「エア・ジョーダン」、
「エア・マックス 95」などが発売され、空前のスニーカーブームが到来し、「エア・マックス狩り」という言葉ができるほどの社会現象を巻き起こしたことを覚えておられる方も多いと思います。

2020年6月2日、この「StockX」のサービスが、日本で開始されることになりました。1990年代のスニーカーブーム時代に、10代・20代だった若者が、今は30代・40代になっており、ある程度、お金にも余裕ができていますことだと思います。昔は買えなかったスニーカーをオンラインで買える時代が来ました。

「StockX」の上陸により、日本でも、（第二次、第三次）スニーカーブームが到来するの注目していきたいと思います。

（出所：StockX HP, Financial Times, Wall Street Journal, TechCrunch）

- ・本レポートは情報提供のみを目的として作成したものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。
- ・ご利用に関しては、すべてお客さまご自身でご判断くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。
- ・本レポートは信頼できると思われる情報に基づいて作成していますが、当行はその正確性を保証するものではありません。
- ・本レポートのご利用によりお客さまがいかなる損失、損害を受けられても当行は一切の責任を負いません。
- ・本レポートはお客さま限りでご利用くださいますようお願いいたします。